

いつか 必ず きっと

実り多き1学期が終わりました。

先日、各学級で1学期の振り返りを行いました。一人一人の振り返りを読ませていただくと、改めて、個人として、学級として、学年として実り多き1学期であったと実感することができました。日々の生活、授業、食農体験学習や冒険活動教室をとおして、みんなで本気で取り組むことは楽しい！という感覚が、学年全体に浸透したからこそ、この特別な状況の中でも大きな達成感や満足感を積み重ねることができたのだと思います。1学年にそういう感覚が身に付くスタートは、あいさつであったと思います。あいさつは、確実に心も育ててくれました。

何をやるにしても、期待に応え、予想を大きく超えるみんなですが、まだまだ未熟な部分もあります。しかし、未熟であるということは、成長の伸びしろがたくさんあるということです。これからも、完全燃焼軍団は、小さく無難にまとまるのではなく、前例のないことにチャレンジし、手間ひまをかけてとことん努力しながら、ダイナミックな集団を目指します。

終業式の前に行った学年集会では、1学期の功績を称えた学年善行賞の表彰を行いました。受賞後、8名の生徒から、学年の仲間に対して感謝の言葉が述べられ、温かい拍手が送られました。



(学年集会学年善行賞表彰の様子)

	1 組	2 組	3 組	4 組
学年善行賞	小太刀 匠哉	鈴木 雅明	三寄 健人	坪子 遼祐
	池田 陽香	手塚 瞳	渡邊 花奈	生田目真理愛
「宮っ子心の教育表彰」 教育長奨励賞	小太刀 匠哉	鈴木 雅明	三寄 健人	坪子 遼祐

午後の終業式では、1学年を代表して、大澤 苺花さんが作文を発表しました。期待と不安を抱えて入学してからの半年間、学級の生活班で給食当番としての活動や、食農体験学習の作業をとおして、集団の中で自分のやるべきことを考え、協力して行動することの大切さを学んだこと。冒険活動教室の5山制覇をとおして、支え合うことができる仲間の存在の大切さを強く感じたこと。1学期に学んだことを2学期につなげていきたいということを発表しました。その後、校長先生から、「宮っ子心の教育表彰」教育長奨励賞の表彰を行っていただきました。また、校長先生からは、1学年の学校生活に対してたくさんのお褒めの言葉をいただき、今後は、国本中学校を宇都宮一、県内一に学力の高い学校にしていきたいという目標が掲げられました。

期待されるのは、「期待するだけの大きな価値があなたたちにはありますよ。」と褒められているのと同じです。期待していただけることをうれしく感じ、それをエネルギーにできるのが、完全燃焼軍団です。

二学期には、学校祭と合唱コンクールがあります。合唱コンクールで私たちは「あさがお」を歌います。何度もCDを聴き、歌い方を確認していますが、みんなで合わせたときのハーモニーはすごいと思いました。一学期に学んだ「協力」や「仲間の大切さ」を意識しながら歌えば、きっとさらに素晴らしい合唱になると思います。一学期に学んだことを毎日の学校生活の中でいかし、より一層充実した二学期にしていきたいです。



10月の行事予定

12日(月) 学期間休業 13日(火) 2学期始業式 衣替え完全実施 教育実習開始～26日
23日(金) 学校祭 29日(木) B日課 教育相談 30日(金) B日課 教育相談